



東南おきたま 雪若丸だより

雪若丸

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト置賜地域本部 置賜総合支庁農業技術普及課

今が重要な時期！

きめ細やかな管理で生育促進、有効茎数の確保を！

1 「雪若丸」の生育状況（6月19日現在）

管内のほ場では、移植後の強風や日照不足の影響で葉齢の展開が遅く、分けつが増えない状況でしたが、6月中旬に入り葉色が出て分けつが増えてきました。

この時期は、**有効茎確保に向けた重要な時期**です。**浅水管理で分けつを促進し6月中に有効茎を確保**しましょう。

生育診断ほ場の状況（高島町）

	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	備考
本年	33.3	348	8.4	47.0	5/20 移植
前年	27.8	267	7.7	43.0	5/21 移植
平年	30.0	454	8.1	44.0	
平年比・差	111	77	+0.3	+3.0	

2 今後の技術対策

(1) 茎数不足の場合

- 水深2～3cmの浅水管理、昼間止水・夜間かんがいで分けつを促進しましょう。
- 土壌の異常還元（ワキ）**がみられる場合は、速やかに水交換や夜間落水を行い、根圏環境の改善を図ります。
- 上記の対策を行ってもなお、6月20日時点での生育量が不足する場合【茎数300本/m²（70株/坪 植えの場合:14本/1株）以下、葉色40以下】は、減収となる可能性が高くなるため、窒素成分量1kg/10a程度を補完施用し生育量を確保**します。
※補完施用した場合は、穂肥時の追肥量を減肥します。

(2) 順調に生育量を確保している場合

- 有効茎数【560本/m²（70株/坪 植えの場合:26本/1株）】を確保したほ場から速やかに中干し・作溝**を行い、無効分けつの発生を抑制します。
- 「雪若丸」は幼穂形成期まで葉色を40未満に低下させないように管理することが大切です。水管理や中干しで適正な茎数、葉色となるように生育管理を行いましょう。

茎数と葉色の目安（指標値）

	6月20日	6月30日	7月10日
m ² 当たり茎数（本/m ² ）	460	590	620
1株当たり茎数（本/株、70株/坪）	22	28	29
葉色（SPAD）	43	43	41

農作業事故と熱中症に要注意！ こまめな休憩と水分補給。